

第39期

株主通信(中間)

2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日



NS Solutions

新日鉄住金ソリューションズ株式会社

証券コード2327 / 銘柄略称 (東証) NSSOL

株主の皆様へ

2019年3月中間期(第39期中間期)における我が国経済は、緩やかに回復しております。企業収益は高い水準にあり、顧客企業におけるシステム投資は堅調に推移しました。

当中間期の連結売上高は、1,246億円と前年同期と比べ81億円の増収となりました。連結営業利益は、増収による売上総利益を中心に増益となり、113億円と前年同期に比べ12億円の増益となりました。

株主の皆様への中間配当につきましては、財務状況・利益水準などを総合的に勘案し、当初予定通り1株当たり27.5円(前年同期25.0円)とさせて頂き、期末の配当金につきましても27.5円(前年同期25.0円)を予定しております。また今年8月には資本効率の向上および機動的な資本政策を遂行するため、自己株式の取得(総額100億円)を発表、買付けを実施しております。

当社の親会社である新日鉄住金株式会社が2019年4月1日付けで商号を「日本製鉄株式会社」に変更することに伴い、当社の商号を2019年4月1日付けで「新日鉄住金ソリューションズ株式会社」から「日鉄ソリューションズ株式会社」に変更を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

謝 敦 宗 敬

2018年12月

創造・信頼・成長

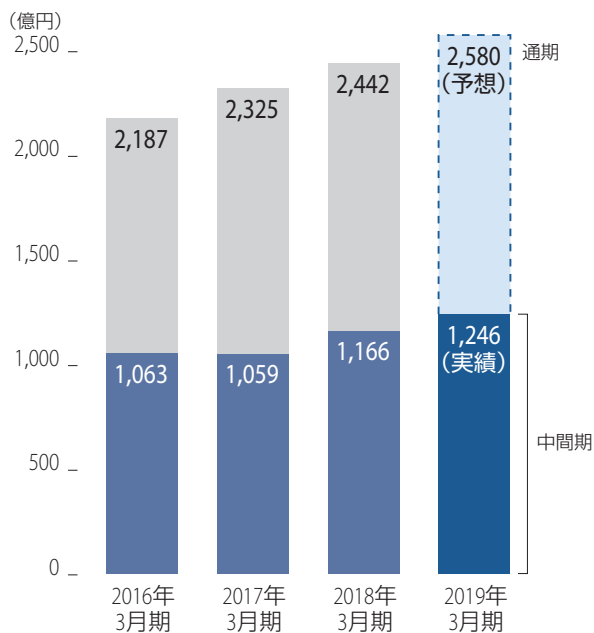
新日鉄住金ソリューションズは、
情報技術のプロフェッショナルとして、
真の価値の創造により、
お客様との信頼関係を築き、
ともに成長を続け、
社会の発展に貢献していきます。

「信頼」と「成長」が私たちのシンボルです。私たちに、新日鉄住金グループとして長年培ってきた「信頼」があります。そして、さらなる「成長」を目指すシステムインテグレータとしての強い決意があります。この「信頼」と「成長」をコーポレートイメージとしてシンボルマークにしました。ブランド名である「NS Solutions」の「NS」をモチーフにして、「N」は重厚な信頼感を、「S」は成長する躍動感をイメージしています。また、「N」の中のブルースクエアは先進性を、「S」との間のイエローアローは成長の方向性をイメージしています。私たちは、このマークを「グローイングNS」と呼びます。

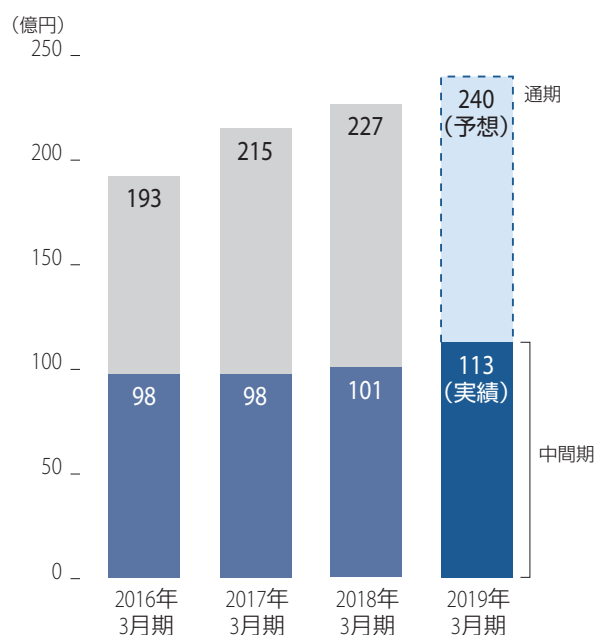


NS Solutions

売上高



営業利益



当中間期のサマリー

当中間期の売上高は、業務ソリューションで46億円の増収、サービスソリューションで35億円の増収となり、売上高合計は、81億円増収の1,246億円となりました。営業利益は、増収により、売上総利益が13億円増加し113億円と前年同期に比べ12億円の増益となりました。

通期の見通し

連結業績見通しについては今中間期の実績をふまえ、売上高を期首の見通し2,470億円から2,580億円に、営業利益を234億円から240億円に引き上げております。

当中間期の概況

当中間期売上をサービス分野別（業務ソリューション事業、サービスソリューション事業）に概観しますと以下の通りとなります。

■ 業務ソリューション事業

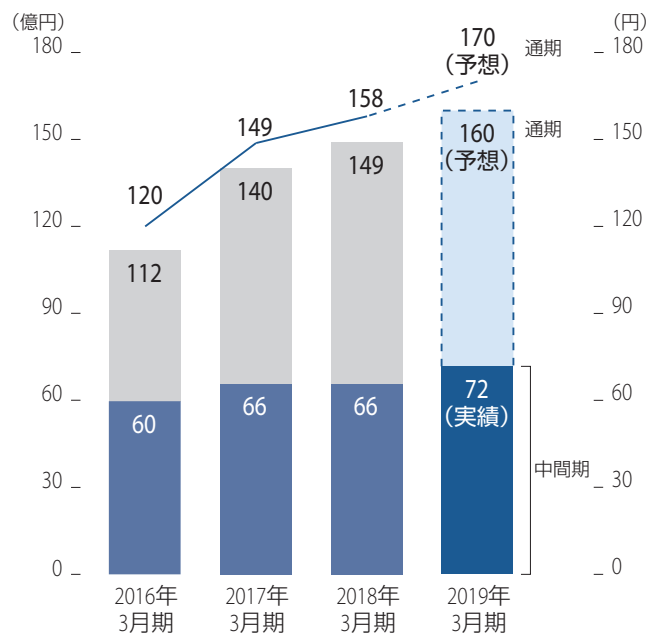
産業、流通・サービス分野向けにつきましては、ネットビジネス向け、旅行・小売り向けの大規模刷新案件対応等による増収、金融は大手銀行における統合案件の規模縮小により減収、公共公益他は、官公庁向けの大規模ネットワーク構築案件とそれに伴うプロダクト販売などにより増収となりました。

■ サービスソリューション事業

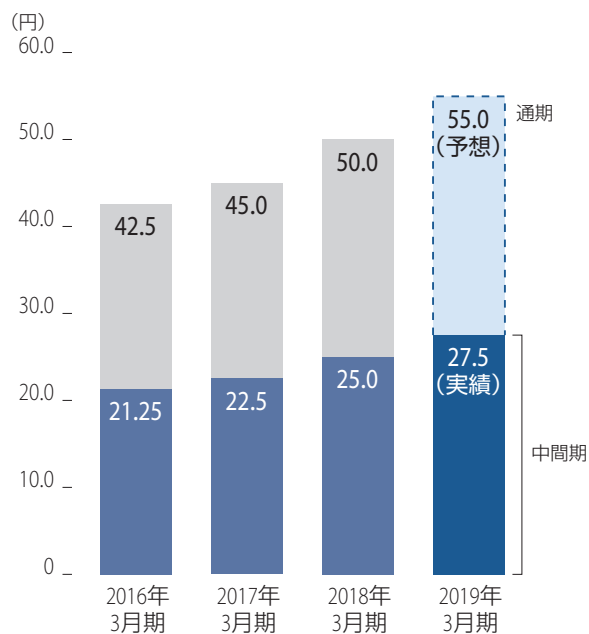
ITインフラ分野につきましては、クラウドサービス事業の拡大や、VDI（デスクトップ仮想化）等働き方変革に対応するシステム基盤構築案件の増加や、プロダクト販売の増により増収となりました。

鉄鋼分野につきましては、新日鐵住金(株)の各製鉄所での高度IT活用推進や新日鐵住金グループの事業体制強化への対応などにより増収となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益(左軸)／EPS(右軸)



配当



トピックス

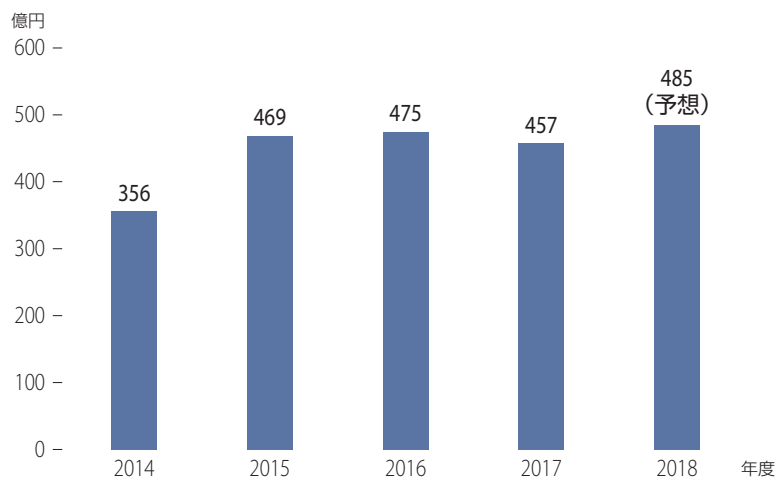
社名変更のお知らせ

当社の親会社である新日鐵住金株式会社が2019年4月1日付けで商号を「日本製鉄株式会社」に変更することに伴い、当社の商号を2019年4月1日付けで「新日鐵住金ソリューションズ株式会社」から「日鉄ソリューションズ株式会社」に変更を予定しております。

新日鐵住金(株)向け売上高

新日鐵住金(株)向けにつきましては、商号変更対応の他、IoT等製造現場における高度IT活用のシステム投資が活発であることから、今年度の売上高は過去最高の485億円を見込んでいます。

新日鐵住金(株)向け売上高



会社概要

設立	1980年10月
資本金	129億5,276万3,000円
従業員数	6,454名(連結)
事業内容	経営及びシステムに関するコンサルテーション、情報システムに関する企画・設計・開発・構築・運用・保守及び管理、情報システムに関するソフトウェア及びハードウェアの開発・製造並びに販売及び賃貸、ITを用いたアウトソーシングサービスその他各種サービス
グループ会社	北海道NSソリューションズ(株) 東北NSソリューションズ(株) (株)NSソリューションズ東京 (株)NSソリューションズ中部 (株)NSソリューションズ関西 九州NSソリューションズ(株) NS S L C サービス(株) (株)ネットワークバリューコンポネンツ NS7インシヤルマネジメントコンサルティグ(株) (株)金融エンジニアリング・グループ エヌシーアイ総合システム(株) 日鉄日立システムエンジニアリング(株) 新日鉄住金軟件(上海)有限公司 NS Solutions Asia Pacific Pte. Ltd. PT. SAKURA SYSTEM SOLUTIONS PT. NSSOL SYSTEMS INDONESIA NS Solutions IT Consulting Europe Ltd. NS Solutions USA Corp.

株式の状況

発行可能株式総数	423,992,000株
発行済株式の総数	94,704,740株
株主数	3,982名

■ 株式事務の取扱いについて

事業年度末日	3月31日
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会については、3月31日 剰余金の配当については、3月31日、9月30日及びその他取締役会が定める日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所 (郵便物送付先) (電話お問合せ先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 全国各支店
単元株式数	100株
公告方法	電子公告を公告方法といたします。やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行される日本経済新聞に掲載する方法を公告方法といたします。 <公告掲載のホームページアドレス> https://www.nssol.nssmc.com/koukoku/inex.html

(お知らせ)

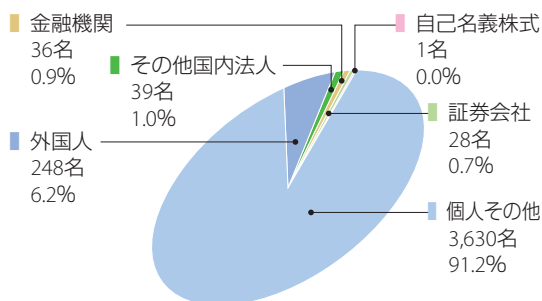
- 証券口座に関するご照会は、お取引の証券会社あてにお問合せ下さい。
- 特別口座に関するご照会は、上記フリーダイヤルあてにお問合せ下さい。

役員

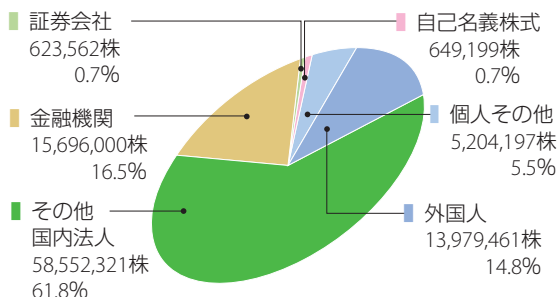
代表取締役社長	謝 敷 宗 敬
取締役	北 村 公 一
取締役	近 藤 一 政
取締役	大 森 田 宏 之
取締役	國 本 衛 二
取締役	福 島 徹 和
取締役	玉 置 彦 晃
取締役	志 島 矢 一
常任監査役(常勤)	青 山 尚 弘
監査役	藤 原 静 雄
監査役	樋 口 哲 朗
監査役	中 野 明 安
監査役	小 林 二 郎

所有者別株式分布状況

株主数構成比



株式数構成比



アンケートご協力のお願い

新日鉄住金ソリューションズ株式会社では、株主の皆様に対する積極的な情報提供とコミュニケーションを心がけております。つきましては、今後のIR活動の参考にさせて頂くため、アンケートのご記入にご協力をお願い申し上げます。

2018年12月31日(月)までに添付はがきにご記入の上ご投函下さい。

自己株式取得

資本効率の向上及び機動的な資本政策を遂行するため、自己株式の取得を発表しました。自己株式取得の概要 2018年8月2日発表

取得する株式の種類	普通株式
取得する株式の総数	4,700,000株(上限)
株式の取得総額	100億円(上限)
取得期間	2018年8月6日～2019年3月22日
取得方法	東京証券取引所における市場買付